

原子力科学技術を通じて
人類社会の福祉と繁栄に貢献する

国立研究開発法人

日本原子力研究開発機構

J
A
E
A
1
D
A
Y

2025
随時受付中
…各回13:00-17:00

ご都合の良い日程(土日祝日を除く)を
申込フォームで申込み下さい

旅費支給あり

開催内容

業務紹介／若手先輩職員との懇談会
原子力科学研究所のユーティリティー施設、
核燃料サイクル工学研究所等見学

対象

学部、修士、高専、高専専攻科

申込フォーム

<https://forms.office.com/r/ZUGZTei0WM>

応募締切:参加希望日の10日前まで



皆様のご参加を心よりお待ちしております！

お問合せ先

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
建設部 小野、青木

✉ kensetsu@ml.jaea.go.jp

☎ 029-287-9710

建設・工務分野
職場見学会

会社概要



未来へげんき



(原子炉安全性研究炉 NSRR ※パルス運転時に発生するチェレンコフ光)

日本原子力研究開発機構（JAEA）では、脱炭素社会の実現を目指し、原子力技術を通じて社会に貢献することを目的に研究開発や技術開発を行っています。

〈概要データ〉

法人名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

設立：2005年10月1日

従業員数：約3100人

本部所在地：茨城県那珂郡東海村舟石川765-1

HP <https://www.jaea.go.jp/>

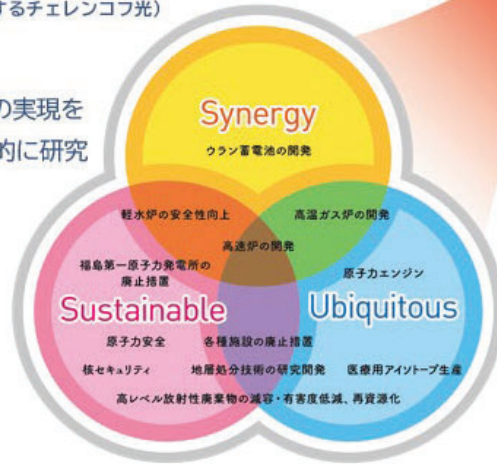
◆JAEAの目指す将来像【ビジョン】

「ニュークリア×リニューアブル」で拓く新しい未来

2050年
脱炭素社会



原子力科学技術を
最大限に活用



ニュークリア×リニューアブルの
相乗効果のための研究開発

原子力自体を **Sustainable** 持続可能にするための研究開発

原子力利用の **Ubiquitous** 多様化に向けた研究開発

建設・工務技術部門が求める人物像やアピールポイント

求める人物像

- 施設建設業務やユーティリティ供給などの重要性や意義を理解し、使命感やチャレンジ精神を持って意欲的に業務に取り組むことができる人材を求めます。
- 自身の専門分野に拘わらず、関係者と円滑にコミュニケーションを図り、協力しながら共通の目標に向かって前向きに行動できる人材を求めます。

事業拠点（勤務予定地）

茨城県（東海村、大洗町）、福島県（大熊町、富岡町、南相馬市、楡葉町）、福井県（敦賀市）、北海道（幌延町）、岐阜県（土岐市）、岡山県（鏡野町）、青森県（むつ市）

働く環境・アピールポイント

建設及び工務に関する業務の魅力について、所属する若手職員の感想

国立研究開発法人であるJAEAでは**国家的なプロジェクト**に携われます。ひとつひとつの仕事が社会に大きなインパクトを与えています。

入社2年目
建設課 S.Tさん

入社1年目
施設技術課 M.Aさん

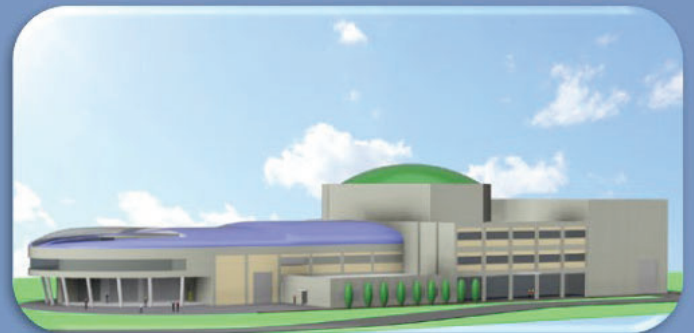
技術職であっても研究開発に意欲的な職員が多く**新技術にチャレンジ**する機会も多くあります。

完全週休2日制、年次休暇20日、その他休暇（夏期休暇7日等）**プライベートとの両立がしやすい**職場環境です。

入社4年目
計画調整室 H.Sさん

〈その他〉

- ・業務の幅が広く、様々な場所で業務や人に携われる。
- ・一人ではなく、チーム一丸となって業務に当たっている。
- ・新しい技術を取り入れ、挑戦する機会が多い。
- ・男女問わず働きやすい環境作りを意識してくれている。



「もんじゅ」サイトに設置する新試験研究炉 ※完成イメージ

〈お問い合わせ〉

日本原子力研究開発機構 建設部

TEL : 029-287-9710 [受付時間] 平日 9:00~17:30

MAIL : kensetsu@ml.jaea.go.jp

1. 建設部門の紹介

建設部門では、主に原子力研究施設の設計・施工監理を担当し、安全で信頼性の高い施設を提供しています。

高度な技術力とともに安全基準を守り、脱炭素社会に貢献するため、効率的な建設を進める重要な役割を担っています。

2. 建設部門の業務内容



設計管理・工事監理

JAEAが所有する施設の設計管理、工事監理を担当します。設計では、依頼者の条件を満たしつつ、**安全性が高く経済的な設計**となるよう管理します。工事では、設計どおりの建物を実現するため、各工程での**品質確認**(立会検査等)を行います。



評価・解析

設計や構造解析手法、建設工法の最新化・最適化に係る**技術開発**を行います。地質・地盤構造の調査・解析を行い、地震動や基準津波を策定し、地盤構造物の**影響評価**を行います。



総合管理棟（本部）

土木、建築、設備、様々な分野で協力して業務を進めます！



現地調査のルート確認中...



原子力安全工学研究棟



原子炉外観



JRR-3耐震改修工事



JRR-3耐震改修工事（竣工時写真）

1. 工務技術部門の紹介

原子力施設や研究施設等について、電気設備、蒸気設備、換気空調設備、温冷熱源設備、給排水設備等の運転・保守管理や、営繕（建築物の新築、増築、修繕及び模様替え）に関する設計、施工監理に係る業務を行います。また、機械、電子機器の工作に関する技術開発並びに修理及び保守に係る業務を行います。

2. 工務技術部門の業務内容

- ① 電気、水、蒸気、ガス、圧縮空気等の各種ユーティリティの供給
- ② 原子炉施設等機械室の運転保守・管理
- ③ 原子力機構内における新規施設の建設
- ④ 建物、構築物及び建築設備の営繕工事
- ⑤ 機械、電子機器の工作に関する技術開発、修理、補修業務
- ⑥ 情報・通信ネットワークの整備・維持管理等



蒸気ボイラ



原子力施設の巡視点検



空調機新設工事



駐車場整備・拡張工事



機械工作